

活動報告

■前月号以降の活動

○第0604回 理事会 10月9日(水) 14:30~17:30

開催場所:JBN会議室

出席理事数:11名(総数17名) 出席監事数:1名(総数2名)

[青木会長あいさつ]

一週間前の急な招集でご迷惑をお掛けした。広島大会が一か月後に控えていること、また、前回の理事会で報告事項が積み残しになっていたこともあり、理事の皆様としっかりと意思の疎通と情報の共有をはかるために開催した。JBNの存在感が高まっているが、それを質実ともに内外にアピールする機会として広島大会を位置づけている。関連の団体、協力会員とも緊密な連携をはかり、名実ともに工務店業界を代表する組織として政策等について提言していかたい。

[報告事項]

- 1) 広島大会の準備状況について
- 2) 広島大会各分科会の進捗状況について
- 3) 広島大会動員、集客状況と推進のための方策
 - 1)~3)について、各担当責任者から報告され、動員に注力することを申し合わせた。
- 4) ジャパンホームショーの進捗状況について
 - 事務局より報告があり、広島大会の前哨戦としての位置づけを確認した。
- 5) JBN連携団体未加盟団体への案内について
 - 案内文書と経緯が報告された。
- 6) 10月号センターレポート、会員実数、住宅履歴登録数、9月度財務諸表等の定期報告
 - 資料に基づき事務局より報告された。
- 7) 事務局体制改編
 - 事務局内の情報共有、役割分担を見直し、会員サービスの向上に向けた事務職員の補充、強化策について報告された。
- 8) 電通との共同プロジェクト「スマートホーム」の進捗状況
 - 資料に基づき事務局より報告された。
- 9) 前回(平成25年9月17日、第6期第3回理事会)議事録
 - 事務局より報告された。

[審議事項]

- 1) 第1号議案 新規会員入会について
 - 申請のあったJBN正会員9社、協力会員4社を承認し、正会員1社については、事業内容に疑義があり保留とした。
 - 関連して、地域工務店の定義を明確にし、入会会員申込書、入会審査方法について、今後の検討事項とした。
 - 2) 第2号議案 JBN新潟県およびJBN兵庫県の会長委嘱について
 - JBN新潟県会長に近藤進氏、JBN兵庫県に日置尚文氏を委嘱することとし、就任承諾書の受領をもって承認することとした。
 - 3) 第3号議案 役員の職務権限に関する規程について
 - 藤澤センター長の主旨説明を受け、原案(下記 附録参照)通り承認した。
- [訂正] 前号(No51)本欄の第0604回理事会は、第0603回の誤りでした。
お詫びして訂正します。

●附録-「役員の職務権限に関する規程(抜粋)」

本規程は、第0603回理事会決議をうけ、代表理事名による事務局運営方針に関する文書(2013年9月23日付)を明確にするために制定されました。主要部分(9条のうち4条まで)は以下の通りです。

第1条(目的)

本規程は、一般社団法人JBN(以下、「当法人」という。)の理事の職務権限を定め、当法人の業務の適法かつ効率的な執行を図ることを目的とする。

第2条(役員)

本規程において、役員とは理事及び監事をいう。なお、役員が構成員となる理事会及び常任理事会の運営等に関する事項は、それぞれ理事会規程及び常任理事会規程の定めるところによる。

第3条(役員の職務)

(1)理事は理事会を組織し、法令及び定款の定めるところにより、当法人の業務の執行の決定に参画する。

(2)会長は、当法人を代表し、所務を総理する。

(3)副会長は、会長を補佐し、あらかじめ理事会の定める順位により、会長に事故があるときはその職務を代行し、会長が欠員のときはその職務を行う。

(4)サポートセンター長は会長、副会長の所務の相談を受け、その職務に協力する。

(5)専務理事は、会長及び副会長を補佐して所務を掌理し、会長及び副会長に事故があるときはその職務を代行し、会長及び副会長が欠員のときはその職務を行う。

(6)専務理事は、会長、副会長及び専務理事を補佐して所務を掌理し、会長、副会長及び専務理事に事故があるときはその職務を代行し、会長、副会長及び専務理事が欠員のときはその職務を行う。

(7)常勤理事は、日常の業務執行及び理事会又は常任理事会で決定した事項の執行について、会長、副会長、専務理事及び常務理事を補佐して所務を掌理する。

(8)監事は、当法人の業務及び経理を監査し、その監査の結果を社員総会に報告する。

第4条(代表理事の職務権限)

役員の職務権限は、別表(省略)に掲げるもののほか、次のとおりとする。

(1)代表理事は当法人を代表し、その業務を執行する。

(2)自己的業務の執行の状況を理事会に報告する。

-以下、省略-

●人事異動(採用)

10月21日付 上田竜也 事業部長補佐

11月18日付 小倉京子 経理・総務全般

●発行

一般社団法人 JBN・サポートセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

TEL.03-5540-6678 FAX.03-5540-6679

E-mail : jbn@jbn-support.jp homepage : http://www.jbn-support.jp

©JBN・サポートセンター 禁無断転載

■講習会・セミナー・見学会

●「長期優良住宅活用セミナー-提案力の向上 -」講習会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により、全国17の都府県で開催します。地域工務店が長期優良住宅を受注するための有効な方法を学習します。各社が消費者にどのように説明しているか、JBN次世代の会が講師を務め、取組事例を具体的に紹介します。長期優良住宅の申請から、住宅履歴情報の活用についても解説します。

主催:一般社団法人JBN

受講資格:JBN会員企業に所属の従事者

受講料:1,000円(テキスト代含む)

開催時間:13:00~17:00

講師(敬称略・順不同):JBN次世代の会/鈴木晴之(大和工務店)、青木哲也(青木工務店)、池田浩和(岡庭建設)、竹脇拓也(タケワキ住宅建設)、橋本英俊(橋本建設)、菰田誠(こもだ建総)、吉田薰(創建舎)、小林弘典(水戸工務店)、大瀧浩司(大功建設)、アドバイザー/木村信夫(福井コンピュータ)、遠藤龍一(富士山木造住宅協会)、榮喜美(アーキサポート)、いえかるて(住歴情報)/折田信生・高瀬茂幸・鈴木理恵(ベターリビング)

開催日程:13:00~17:00

11月	1日(金) 岡山(60名)	ラヴィール岡山
	4日(月) 宮崎(60名)	JA・AZMホール
	6日(水) 富山(70名)	富山県総合情報センター
	25日(月) 熊本(70名)	グランメッセ熊本
	29日(金) 愛媛(70名)	愛媛県生活文化センター
12月	3日(火) 新潟(70名)	西蒲原職業訓練協会
	6日(金) 鳥取(60名)	コカ・コーラウエストスポーツパーク
2014年1月	16日(木) 青森(70名)	青森総合社会教育センター
	20日(月) 山形(70名)	ホテルメトロポリタン山形
	24日(金) 秋田(50名)	秋田県青少年交流センター
	29日(水) 福島(60名)	福島県建設労働組合連合会

●「長期優良住宅壁量計算の実務」研修会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により、全国15の都道府県で開催します。長期優良住宅の認定基準に関連する耐震等級を中心に、木造住宅の構造性能等を正しく理解し、住宅の新築・改修工事への対応力向上と実務への応用が目的の研修会で、耐震等級の計算(手計算)を重点的に学習します。

主催:一般社団法人JBN 共催:JBN連携団体

受講資格:JBN会員企業に所属の従事者

受講料:1名,1,000円

講師:齊藤年男(細田工務店)

開催日程:9:30~16:30

11月	12日(火) 佐賀(60名)	佐賀県教育会館
	19日(火) 大阪(50名)	TKP大阪梅田ビジネスセンター
	20日(水) 愛知(60名)	TKP名古屋ビジネスセンター
	26日(火) 茨城(60名)	つくば国際会議場
	27日(水) 神奈川(60名)	建設プラザかながわ
12月	28日(木) 山形(60名)	山形県産業創造支援センター
	3日(火) 岡山(50名)	ラヴィール岡山
	4日(水) 兵庫(60名)	神戸国際会館
	10日(火) 山梨(60名)	山梨県自治会館
	17日(火) 静岡(50名)	富士交流センター
2014年1月	15日(水) 富山(60名)	富山県総合情報センター
	28日(火) 熊本(60名)	グランメッセ熊本

●「JBN耐震診断改修施工指導者」講習会

国土交通省「平成25年度 木造住宅施工能力向上・継承事業」により、全国5か所で開催予定。2日間連続講習で、耐震診断から改修まで一貫して行える実務者育成が目的。PC演習をすることで、より実践的な診断・改修について学習します。

主催:(第1日)日本建築防災協会、(第2日)一般社団法人JBN

受講資格:JBN会員企業に所属する従事者

受講料:1名,5,000円

講師:日本建築防災協会講師

開催時間:1日9:30~16:30、2日9:00~17:30

開催日程:11月20日(水)、21日(木) 定員:50名

会場:大阪 CIVI新大阪研修センター

問合先・申込先:JBN事務局 03-5540-6678



FSC® 森林認証紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しました。

JBNサポートセンター・レポート

Japan Builders Network

特集号 JBN全国大会in広島 2013 いよいよ開催

2013.November

No.52

11
月号

- ①全国大会in広島 Welcome/Keynote Speech
- ②全国大会・展示コーナー出展社リスト/ジャパンホームショー 協力会員の出展紹介
- ③ジャパンホームショー2013 JBNコーナー紹介・事務局ダイアリー
- ④前月の活動報告・講習会開催日程

JBN全国大会in広島 2013 Welcome Speech

日本全国の工務店仲間の皆さん、よーきんさったのー

一般社団法人広島工務店協会
会長 河井英勝

北海道から沖縄まで、日本全国の工務店仲間の皆さん、よーきんさったのー。わしらー広島県民は官民挙げて大歓迎でがんすけえ、げにホンマ涙が出るほど感激しておりますわいや。広島はええとこですけー、広島の秋を楽しんでつかあーさいのー。

本日は国土交通省をはじめ各省庁のご来賓の方々、および友好団体のご来賓の方々には、遠路はるばる「安芸の国広島へようこそお越しくださいました」心より歓迎申し上げます。

また地元広島におきまして広島県・湯崎知事、広島市・松井市長をはじめ、政・官・産・学の各界からの要人、日ごろよりJBNにご理解とご支援をいただいている関係各位の皆様には、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

JBN全国大会in広島は文字通り日本の木造建築を根幹で支えてきた全国の工務店仲間であるJBN会員が一堂に会し、先程は全国から応募された建築大工の方々の頼もしい匠の技をご来賓の皆様方と共にご覧いただけた所ですが、われわれ工務店が真剣に取り組まねばならない遠大なテーマであります。

國からは住宅をはじめ公共建築物の木造化へ向けてと大きく舵を切っていましたが、すぐにやって来るであろう未来の木造建築国家を展望する時、この重責を最先端で担わなければならぬ私ども地域工務店と大工をはじめとする担い手の責任と役割の重大さを改めて痛感いたしております。しかし現実には高齢化・少子化・人口の減少が急速につつあり、過疎や限界集落などの顕在化が社会問題となり、建築大工の激減や工務店の倒産・廃業による先細り減少なども考えなければならない大変深刻で重大な大問題であります。

本来、地域社会の住生活を支えてきた木造建築市場は、それぞれの地域で根を張り地域と共に生きている最小単位の企業体である地域

全国大会in広島 2013 JBN協力会員による展示エリア

11月14日(木)正午より15日(金)午後1時まで、大会式典・分科会会場前のロビー(展示エリア①)および隣接のバンケットルーム(展示エリア②)において、下記のJBN協力会員による出展と説明コーナーを設けています。式典・基調講演の後、懇親会までの約2時間は特別商談タイムとしておりますのでご活用ください。

●メディア	(株)シップ	ジャパン建材(株)	ケイミュー(株)
住宅産業新聞	●保証保険	ニチハ(株)	(株)イケダコーポレーション
日刊木材新聞	ハウスプラス住宅保証(株)	協同組合レンゲス	●建具・金物
新建ハウジング	(株)住宅あんしん保証	(株)ウッドワン	(株)パール
創樹社	住宅保証機構(株)	●断熱材	ユダ木工(株)
日経BP社	日本住宅保証検査機構	旭ファイバーグラス(株)	YKKAP(株)
日本住宅新聞	●調査・検査・診断	押出発泡ポリスチレン工業会	オイレスECO(株)
物流新聞	一般財団法人建材試験センター	カネカケンテック(株)	イケヤ工業(株)
リフォーム産業新聞	ジャパンホームシールド(株)	(株)デコス	住友ゴム(株)
●営業支援	(株)ウッドピタ	●屋根・外装材・塗装材	●住設機器
エスクローファイナンス(株)	●木材・建材	淡路瓦組合	(株)トヨトミ
ジーレックスジャパン(株)	中国木材(株)	石州瓦工業組合	パナソニッククリビング中国(株)

ジャパン・ホーム・ショー 2013 JBN・工務店支援コーナー 10月23日(水)-25日(金) 東京ビッグサイト

本年度のジャパン・ホーム・ショーは、3日間の来場登録数が27,110名で前年度の33,372名より、約2割近い減となりました。台風の接近、消費税アップ前の繁忙などの影響によるものでしょうか、今後の来場者の業種分析・役職分析などの報告を待つことになります。

2014年は、11月12日(水)~14日(金)東京ビッグサイトでの開催となります。

JBNでは、昨年と同様「工務店支援コーナー」として出展しました。3週間後にJBN全国大会を控え、慌ただしい出展となりましたが、各委員会のご協力や協力会員・団体のご支援を得て、前哨戦としても有意義な機会となりました。

前年度から開始したJBN協力会員による展示コーナーでは、25コマのブースに24の会員企業・団体がそれぞれの商品・サービスを展示しました。

